



ホールソー-278/278P

取扱説明書

このたびは、ホールソー-278、278-Pをお買いあげいただきありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読み下さい。

【仕様・用途】

ハンディタイプの電気ドリルで、厚さ4mm以下の鉄板、ステンレス板等への穴あけができます。
また、278-Pは金属パイプ等の曲面への穴あけができるようにふところが深くなっています。

- ・有効長 : 4 mm
- ・刃先径 278 : $\phi 14 \sim \phi 120$
278-P : $\phi 16 \sim \phi 120$
- ・センタードリル

刃先径(mm)	ホールソー-278	ホールソー-278-P
14~22	C-6又はT-6	PC6-69
23~59	C-6又はT-6	PC8-69
60~100	C-8又はT-8	PC8-94
101~120	C-8又はT-8	PC8-120

【注意事項】

- 1) 目に切粉が入らないように、保護メガネを使用して下さい。
- 2) 作業時の服装には十分注意し、ズボンのすそ等を巻き込まないようにして下さい。
- 3) 高所作業において、穴あけ貫通時の突っ込みや切削片の飛び出し、落下に十分注意して下さい。
- 4) 穴あけ直後のカッターや切削片は熱くなっていますので火傷をしないように注意して下さい。
- 5) 使用時は必ず回転モードでご使用下さい。
- 6) 金属板の斜め穴あけは切り込みが不安定となり、回転ロックやセンタードリルが破損する場合がありますので危険ですで行わないで下さい。
- 7) 連続して穴あけをする場合は、1回毎に切削片・切粉を取り除いてから作業を始めて下さい。

【使用方法】

「適正回転速度の目安」表を参考に、被削材と刃先径に適した回転でご使用下さい。

- ・適正周速度：鉄板 40~60 (m/min)
ステンレス板 25~50 (m/min)

適正回転速度の目安

○電気ドリルを使用する場合

刃先径(mm)	回転速度(rpm)	消費電力
14~50	600~1300	500W以上
51~100	500~800	600W以上
101~120	250~500	700W以上

○ボール盤等回転速度の選べる場合

刃先径(mm)	鉄板	ステンレス板
14~20	640~1300	400~1140
21~30	420~910	270~760
31~50	260~620	160~510
51~80	160~370	100~310
81~120	110~240	70~200

- 1) ポンチで位置決めして下さい。
- 2) 穴あけ位置中心にセンタードリルの先端を合わせて下さい。
- 3) センタードリルが貫通するまで力を入れて下さい。
- 4) カッターの刃先が当たり始めたら、回転が下がるようにゆっくりと真っ直ぐに押し付けて下さい。
(ミソスリはしないで下さい。)



ユーザーと共に歩む

株式会社 ミヤナガ

本社・工場 兵庫県三木市福井2393番地 〒673-0433

第2工場 兵庫県三木市別所町巴19番地 〒673-0443

ホームページ <http://www.miyana.co.jp/>

受注センター (フリーダイヤル)

御注文窓口 TEL:0120-81-3875 はい ミヤナガ

お問い合わせ窓口 TEL:0120-3875-14 ミヤナガ いいな

フリー F A X FAX:0120-3875-17 ミヤナガ いいな

正しく安全にお使いいただくために

本商品は刃物です。使用方法によっては危険な事態が発生する場合があります。必ず、取扱説明書に書かれていることを守り、常識的な取り扱いをしてください。使用条件等ご不明の点は当社にご確認下さい。以下の説明で、「警告」とは取り扱いを誤った場合、使用者又は第三者が死亡または重傷を負う危険が想定される場合。「注意」とは取り扱いを誤った場合、使用者又は第三者が傷害を負う危険が想定される場合、ならびに物的傷害の発生が想定される場合をいいます。

⚠ 警告

下記の事項を守って下さい	守られない場合	下記の事態が想定されます
取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には使わせなide下さい。この商品を人に貸す場合は、取扱説明書も共に貸し出して下さい。	本商品の取扱説明書・警告ラベルの指示通りの取り扱いをされないと。	けがをする危険があります。
電動機の取り扱いは、電動機の取扱説明書の指示通りにして下さい。	電動機の取扱説明書の指示通り取り扱いをされないと	
保護メガネを着用して下さい。	穴あけにより発生する切り粉が目に入り	失明の危険があります。
スポンの裾、衣類の袖は広がった状態とはしないで下さい。	スポンの裾、衣類の袖が広がっていると	
ネクタイ、首手ぬぐい等は取り外して下さい。	ネクタイ、首手ぬぐい等をしていると	刃物に巻き込まれ、けがをする危険があります。
長髪は防止やヘアーカバーで覆って下さい。	長髪が	
手袋を着用しないで下さい。	手袋を着用していると	
回転中の刃物には手を触れないで下さい。	回転中の刃物に手を触れると	切り粉、刃物により、けがをする危険があります。
刃物の回転中は、切粉を取り除かないで下さい。	刃物回転中に切り粉を取り除くと	
電動機を両手で確実に保持して下さい。	電動機を確実に保持していないと	電動機に振り回された場合、けがをする危険があります。
足をしっかりとさせ、バランスを保って作業をして下さい。	無理な姿勢で作業をしていると	
穴あけ対象物に対しまっすぐに穴あけをして下さい。	穴あけ対象物に対して斜めに穴あけをされますと	
電動機を保持する体力がない人は使用しないで下さい。	電動機を保持する体力がないため	
クラッチ付き電動機を使用して下さい。	刃物がカミコミを起こすと	穴あけ対象物が動いて、けがをする危険があります。
保護帽を着用して下さい。	保護帽を着用していないと	
穴あけ対象物はクランプ・万力等でしっかりと固定して下さい。	穴あけ対象物がしっかりと固定されていないと	
回転のみで作業して下さい。	振動・打撃で使用する	刃物が破損し、けがをする危険があります。
使用前に刃物の点検を十分にを行い、損傷があれば絶対に使用しないで下さい。	刃物に損傷した部分があると	
高所作業では安全帯を着用して下さい。	安全帯を着用していないと	高所作業で転落する危険があります。
切りかす落下防止処置をとると共に、作業現場には第三者の立ち入りを制限して下さい。	高所作業で切りかすが落下すると	切りかすにより第三者にけがをさせる危険があります。

⚠ 注意

下記の事項を守って下さい	守られない場合	下記の事態が想定されます
刃物は穴あけ対象物に適したものである事を確認して下さい。(用途の欄を参照して下さい。)	適していないと	刃物が破損し、けがの危険があります。
穴あけ対象物又は被切削物に適した回転数、送り量で作業を行って下さい。	回転数、送り量が適切でないと	穴あけ対象物、被切削材又は刃物の破損により、けがをする危険があります。
刃物、センタードリル等の着脱を行う時は素手で行わないで下さい。	素手で行うと	刃先等により、けがの危険があります。
切り粉を取り除く場合は、素手で行わないで下さい。		切粉によるけが、やけどの危険があります。
穴あけ後のカッターに素手で触れないで下さい。	素手で触れると	やけどの危険があります。
高所作業で穴あけをされていない場合、刃物の落下に注意して下さい。	穴あけ中以外は刃物が外れやすくなっていますので	刃物が落下し第三者にけがをさせる危険があります。
使用しない場合、子供の手が届かない場所に保管して下さい。	子供が触った場合	けがの危険があります